



# 学校図書館だより

## 3月号

令和5年3月  
柏市立富勢中学校  
柏市学校図書館指導員  
岩瀬 瞳

3月を迎え、明るい春の光の中、学校のあちこちで梅の花が開いています。足元を見ればかわいらしい草花が咲き、鳥たちの声が楽し気に響きます。寒い冬を耐えて訪れた春は、歓びにあふれています。

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。コロナ禍の中、様々な困難を乗り越え、道を拓いてきたみなさんを尊敬しています。1・2年生のみなさんは、4月には学年が1つ上がりますね。期待と不安は背中合わせですが、どんな時も読書は心を支えてくれます。みなさんにとって、大切な一冊と出会えることを心から願っています。

### 今年度の富勢中学校図書館

#### ★貸出数★

3409 冊  
(昨年度 1758冊)

#### ★2022年度ベストリーダー★

1位	大塚 菜々子さん (3-5)	214 冊
2位	佐野 明珠歩さん (2-1)	86冊
	野口 さなさん (2-3)	86冊
3位	上條 雅也さん (1-4)	75冊

#### ★3年生3年間のベストリーダー★

1位	大塚 菜々子さん (3-5)	439冊
2位	小田島 聖乃さん (3-2)	111冊
3位	櫻庭 舞さん (3-4)	94冊
4位	吉田 康人さん (3-4)	71冊
5位	瀬口 りなさん (3-3)	63冊

\*学校図書館利用のデータを元にした内容です。集計:2022年4月~2023年3月1日

\*集計:2020年6月~2023年3月1日

☆各ベストリーダーには、読書記録としおりをお贈りします。



#### \*\* 今月のおすすめ本 \*\*

※「情報BOXライブラリーサーチ」や出版社の本の紹介文を参考にしています。

『笑いの力、言葉の力  
井上ひさしのバトンを受け継ぐ』  
渡邊文幸 著 理論社 <NDC 910>

「ひょっこりひょうたん島」「吉里吉里人」「父と暮らせば」などで知られる井上ひさしは、芝居、小説、随筆、コント集など多彩な創作活動を続け、多くの人に笑いと生きる力を与えました。その創作の核には、自身の生い立ちから自律に到る道のりを通して生涯考え続けた、言葉の力、一人ひとりの幸福、笑いの力への信頼がありました。

「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」をモットーにし、言葉を紡いだ井上ひさし。この本を読み終わると、きっと本を読みたくなり、演劇を見たくなりますよ。後に続くものを信じて走った井上ひさしの言葉を、どうぞ受け取ってください。

『井上ひさしの子どもにつたえる日本国憲法』  
井上ひさし 著 講談社 <NDC323>

「二度と武器では戦わない。――これは途方もない生き方ではないか。勇気のいる生き方ではないか。」(「はじめに」より)

みなさんは憲法について考えてみたことはありますか。よりよく生きていくことを求める時、憲法を知っていることは大きな力になります。この国を形作るおおもとの決まり、憲法を深く知ると、世の中が違って見えてくる。憲法をめぐって、これから様々な議論が起こるかもしれません。その時に、一人一人が自分の心を尽くして考えを見定められるように、どうぞ手に取って読んでみてください。

#### 学校図書館からお知らせ

- ◆3年生の貸出は終了しました。(返却:3/7(火)まで)
- ◆1・2年生の3学期の貸出は3/17(金)までです。
- ◆最終返却日は3/23(木)です。
- ◆春休みの貸出はありません。



1年間ありがとうございました。 学校図書館指導員

